



2018年度新入社員への社長メッセージ

2018年4月1日ユニー・UCS合同入社式（要旨）

本日、ユニー・UCS合同入社式が開催されました。ユニー株式会社の代表取締役社長 佐古 則男（さこのりお）から新入社員へのメッセージ（要旨）をお知らせします。

記

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。
本日、ユニー・UCSの新しい仲間として、68名の方をお迎えできたことを大変うれしく思います。本日から社会人の一員としての自覚と責任を持ちながら大きく成長されることを心から期待いたします。

小売業は社会的存在価値があり、生活に密着した取り組みを行うことが最大の仕事

小売業は、商品やサービスの販売を通じて「お客さまの生活を豊かにする」という大きな社会的な存在価値があります。日常生活の“不便、不満、不快”を解消したり、新しいあるいは話題の商品を提供する、そして生活コストを引き下げる為の努力を日々積み重ねていく、そうした生活に密着した取り組みを行うことこそ私たちの最大の仕事であります。

また、売上という数値で瞬時に評価される厳しいビジネスでもあります。その反面、自分たちがお客さま目線に立って選んだ商品を提案し、お客さまはその商品を通じて幸せを実感するというやりがいのある仕事でもあります。

皆さんには、この商売の原点『お客さまの幸せこそ私たちの幸せ』を感じられる社員になっていただきたい。お互いに助け合い、そして働きがいのある会社にしていくことが私たちの願いです。是非、私たちのチームの一員として、小売業の使命を全うすることに努力・協力してください。

株式会社ドンキホーテホールディングスと資本業務提携に至った背景

現状の人口減少社会で、今後どのように成長していくかが最大のポイントです。1975年から20年間で1,360万人増加し、その事が小売業の成長・近代化を支えました。それが1996年からの20年間では、ほぼ横ばいの100万人の増加に留まり、それに伴う競争環境も激しくなり、企業の成長・衰退の差がハッキリした時代となりました。さらに、2015年の日本の人口は1億2,709万人となり、5年前と比べて約96万人減少しました。

人口が減少したのは初めてで、総務省は「日本は、人口減少の局面に入った」としています。今後、20年間では1,450万人の減少となり、1975年の人口へ逆戻りする事となります。私は、その課題に対して明確な答えを出す時に来たと判断しました。

「チャレンジ精神」「我慢」「お客さまや取引先さまの立場に立って考え、実行すること」

皆さんに「実践していただきたい3つの言葉」を贈ります。

第1は、「チャレンジ精神」です。チャンスが訪れるのはチャレンジの結果ですので、お客さま満足向上に向け、ぜひチャレンジしてください。

第2は、「我慢」です。商売は『ガマン、ロマン、ソロバン』と言われます。「ソロバン」は業務計画や予算管理、「ロマン」は理念やビジョン、そして「我慢」して繰り返すことが大切です。論理と夢、そして忍耐を持って社会への貢献と会社での活躍を手にしていただきたいと思います。

第3は、「お客さまや取引先さまの立場に立って考え、実行すること」です。現場主義を大切にするユニーの基本となります。

皆さんの大切な人生を私たちのユニー・UCSで謳歌して下さい。本日は入社おめでとうございます。

以上